



## 平成25年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年9月12日

上場会社名 株式会社ミサワ 上場取引所 東京証券取引所マザーズ

コード番号 3169 URL <http://www.unico-fan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三澤 太  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鈴木 裕之 TEL (03) 5723-8500  
四半期報告書提出予定日 平成24年9月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年1月期第2四半期の連結業績（平成24年2月1日～平成24年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第2四半期	2,514	11.1	253	9.5	308	37.8	165	59.3
24年1月期第2四半期	2,262	-	231	-	224	-	103	-

(注) 包括利益 25年1月期第2四半期 163百万円 (56.8%) 24年1月期第2四半期 103百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年1月期第2四半期	79	85	74	55
24年1月期第2四半期	64	87	-	-

- (注) 1. 平成24年1月期第2四半期の対前年同四半期増減率については、平成23年1月期第2四半期において四半期連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。  
2. 平成24年1月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権を発行しておりますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。  
3. 平成23年8月31日付で普通株式1株につき40株の株式分割を行っておりますが、前期首に当該株式分割が行われたと仮定し、平成24年1月期第2四半期の1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年1月期第2四半期	2,489	848	34.1
24年1月期	2,110	684	32.5

(参考) 自己資本 25年1月期第2四半期 848百万円 24年1月期 684百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
24年1月期	-		0	00	-		0	00
25年1月期	-		0	00				
25年1月期(予想)					-		0	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年1月期の連結業績予想（平成24年2月1日～平成25年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,415	17.2	494	25.9	460	22.5	291	27.6	140	58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年1月期2Q	2,070,000株	24年1月期	2,070,000株
25年1月期2Q	—株	24年1月期	—株
25年1月期2Q	2,070,000株	24年1月期2Q	1,600,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 平成23年8月31日付で普通株式1株につき40株の株式分割を行っておりますが、前期首に当該株式分割が行われたと仮定し、平成24年1月期第2四半期の期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災後の復興需要等により景気が緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州の債務危機問題や新興国の景気後退が懸念され、国内においては消費税増税問題や電力問題等もあり、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループが事業を展開する家具・インテリア業界におきましても、個人消費は緩やかな回復傾向にはあるものの、消費者の低価格志向や異業種を含めた企業間競争の激化が継続しており、予断を許さない状況となっております。

このような経営環境の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は2,514,921千円（前年同期比11.1%増）、営業利益は253,922千円（同9.5%増）、経常利益は308,969千円（同37.8%増）、四半期純利益は165,290千円（同59.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### ①unico事業

当社グループの中核事業にあたるunico事業での、家具カテゴリーにおきましては、20代のシングル層にも取り入れやすいスモールサイズで値ごろ感のあるKURTシリーズ、北欧ヴィンテージテイストのSIGNEのキッチンシリーズ、環境にやさしいバイオ加工を施したKULLEソファ等が好調に販売数を伸ばしました。また、計画植林による木材を使用したBREATHシリーズは、新商品のソファを中心に店舗・オンラインショップを絡めた積極的な販売促進が功を奏し、過去最多の販売数を記録しました。

寝具等のオリジナルファブリックカテゴリーにおきましては、次世代のメインターゲットを意識しデザインしたCONEYシリーズ、メンズを意識しデザインしたROBBYシリーズの売上が好調に推移しております。

また、ブライダル需要に合わせて平成24年6月下旬より約1ヵ月間実施したカーテンフェア企画は、該当期間中のカテゴリー受注高が前年比61.7%増となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,447,504千円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益は257,105千円（同8.0%増）となりました。

#### ②food事業

food事業は、経営理念のひとつである「自分にも地球にも心地よい、健康で感性豊かなライフスタイルの普及」に基づき、unicoが提案する世界観やライフスタイルを補完する事業と位置付けております。

Le Bistroが人員欠員により一時ランチ営業を休止しておりましたが、平成24年4月に人員が充足され再開いたしました。また、Le Bistroとunicoがコラボレーションしたオリジナル食器は、第二弾となる「豚に真珠」バージョンを発売し、ギフト需要に応えました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は67,417千円（前年同期比4.9%減）、セグメント損失は3,182千円（前年同期はセグメント損失6,137千円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、2,489,911千円となり、前連結会計年度末と比較して379,505千円の増加となりました。

これは主に、現金及び預金の増加221,570千円、売上債権の増加61,997千円、新規出店に備えたたな卸資産の増加62,753千円によるものです。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は、1,641,871千円となり、前連結会計年度末と比較して216,446千円の増加となりました。

これは主に、仕入高の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加90,336千円、賞与引当金の増加18,323千円、長期借入金の増加29,058千円によるものです。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、848,039千円となり、前連結会計年度末と比較して163,058千円の増加となりました。

これは主に、利益剰余金の増加165,290千円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年3月14日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	356,201	577,772
売掛金	206,455	268,453
商品及び製品	594,223	633,799
仕掛品	6,308	12,086
原材料及び貯蔵品	32,253	49,653
繰延税金資産	24,811	24,811
その他	84,680	90,680
貸倒引当金	△749	△966
流動資産合計	1,304,186	1,656,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	399,921	393,034
その他(純額)	43,774	72,020
有形固定資産合計	443,696	465,054
無形固定資産		
投資その他の資産	28,154	35,165
繰延税金資産	45,741	45,741
敷金及び保証金	283,666	283,758
その他	4,960	3,898
投資その他の資産合計	334,368	333,398
固定資産合計	806,220	833,619
資産合計	2,110,406	2,489,911
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	106,123	196,459
短期借入金	194,614	203,767
1年内返済予定の長期借入金	315,263	307,944
未払法人税等	143,479	150,194
賞与引当金	25,200	43,523
その他	314,820	357,036
流動負債合計	1,099,501	1,258,925
固定負債		
長期借入金	293,109	329,486
退職給付引当金	6,691	5,550
資産除去債務	24,212	29,345
その他	1,911	18,564
固定負債合計	325,923	382,946
負債合計	1,425,425	1,641,871

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,932	205,932
資本剰余金	185,932	185,932
利益剰余金	278,042	443,332
株主資本合計	669,906	835,196
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	15,074	12,843
その他の包括利益累計額合計	15,074	12,843
純資産合計	684,981	848,039
負債純資産合計	2,110,406	2,489,911

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)
売上高	2,262,808	2,514,921
売上原価	887,305	1,001,525
売上総利益	1,375,503	1,513,395
販売費及び一般管理費	1,143,604	1,259,473
営業利益	231,898	253,922
営業外収益		
受取利息及び配当金	258	33
デリバティブ評価益	3,726	3,520
保険解約返戻金	6,480	52,603
その他	3,720	6,257
営業外収益合計	14,185	62,416
営業外費用		
支払利息	7,410	4,727
為替差損	13,219	1,666
その他	1,250	976
営業外費用合計	21,880	7,369
経常利益	224,202	308,969
特別損失		
固定資産除却損	1,964	—
減損損失	922	1,118
災害による損失	4,802	—
情報セキュリティ対策費	27,135	—
その他	235	—
特別損失合計	35,061	1,118
税金等調整前四半期純利益	189,140	307,851
法人税等	85,353	142,561
少数株主損益調整前四半期純利益	103,787	165,290
四半期純利益	103,787	165,290



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	103,787	165,290
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	191	△2,231
その他の包括利益合計	191	△2,231
四半期包括利益	103,979	163,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103,979	163,058
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。